

令和3（2021）年度 新規拡充魚種作業状況報告書

ブロック：東北ブロック

1. アカガレイ（青森～茨城）

海域	太平洋北部（青森～茨城）	参加機関	水産研究・教育機構 水産資源研究所 水産資源研究センター、青森県産業技術センター水産総合研究所、岩手県水産技術センター、宮城県水産技術総合センター、福島県水産資源研究所、茨城県水産試験場
----	--------------	------	--

（1）調査の概要

- ・ 機構は生物情報の収集を実施
- ・ 各県は漁獲統計の収集を実施

（2）データ収集状況

- ・ 青森県、岩手県、宮城県、福島県および茨城県から漁獲量データを収集

（3）生物学的特性

- (1) 分布・回遊：文献から情報収集済み
- (2) 年齢・成長：文献から情報収集済み
- (3) 成熟・産卵：文献から情報収集済み
- (4) 被捕食関係：文献から情報収集済み

（4）備考

- ・ 沖合底曳網漁業、小型底曳網漁業、および底刺し網漁業により当該資源を漁獲しているが、系群全体の漁獲量の推定が困難なため、漁業種類別の漁獲量以外に資源動向の指標値が無い。

2. アオメエソ太平洋北部

海域	太平洋北部	参加機関	水産研究・教育機構 水産資源研究所 水産資源研究センター、岩手県水産技術センター、宮城県水産技術総合センター、福島県水産海洋研究センター、茨城県水産試験場、千葉県水産総合研究センター
----	-------	------	--

(1) 調査の概要

- ・ 機構は生物情報収集調査を実施
- ・ 各県は漁獲統計調査を実施
- ・ 本年度は資源評価調査報告書の作成は行わず、漁獲統計等の更新および関連情報の収集を実施

(2) データ収集状況

- ・ 岩手県では1995年以降の漁法別漁獲量を収集済み
- ・ 宮城県では2000年以降の日別漁法別漁獲量を収集済み
- ・ 福島県では2000年以降の漁法別漁獲量を収集済み
- ・ 茨城県では1990年以降の月別漁法別漁獲量を収集済み
- ・ 千葉県では1991年以降の月別漁法別漁獲量を収集済み

(3) 生物学的特性

- (1) 分布・回遊： 文献から情報収集済み
- (2) 年齢・成長： 文献から情報収集済み
- (3) 成熟・産卵： 文献から情報収集済み
- (4) 被捕食関係： 文献から情報収集済み

(4) 備考

- ・ 資源評価調査報告書については令和2年度に作成および公表済み

3. イカナゴ太平洋北部

海域	太平洋北部	参加機関	水産研究・教育機構 水産資源研究所 水産資源研究センター、青森県産業技術センター水産総合研究所、岩手県水産技術総合センター、宮城県水産技術総合センター、福島県水産資源研究所、福島県水産海洋研究センター、茨城県水産試験場
----	-------	------	--

(1) 調査の概要

<ul style="list-style-type: none"> ・ 機構は生物情報収集調査を実施 ・ 各県は漁獲統計調査を実施 ・ 本年度は資源評価調査報告書の作成は行わず、漁獲統計等の更新および関連情報の収集を実施
--

(2) データ収集状況

<ul style="list-style-type: none"> ・ 青森県では1981年～2019年の漁法別漁獲量を収集済み 2020年以降の漁法別漁獲量を収集中 ・ 岩手県では1995年～2019年の漁法別漁獲量を収集済み 2020年以降の漁法別漁獲量を収集中 ・ 宮城県では2000年～2019年の日別漁法別漁獲量を収集済み 2020年以降の日別漁法別漁獲量を収集中 ・ 福島県では1984年～2019年の漁法別漁獲量を収集済み 2020年以降の漁法別漁獲量を収集中 ・ 茨城県では1990年～2019年の漁法別漁獲量を収集済み 2020年以降の漁法別漁獲量を収集中

(3) 生物学的特性

<ul style="list-style-type: none"> (1) 分布・回遊： 文献から情報収集済み (2) 年齢・成長： 文献から情報収集中 (3) 成熟・産卵： 文献から情報収集中 (4) 被捕食関係： 文献から情報収集中

(4) 備考

--

4. イラコアナゴ太平洋北部

海域	太平洋北部	参加機関	水産研究・教育機構 水産資源研究所 水産資源研究センター、青森県産業技術 センター水産総合研究所、岩手県水産技 術センター、宮城県水産技術総合センタ ー、福島県水産資源研究所
----	-------	------	---

(1) 調査の概要

- ・ 機構は生物情報収集調査を実施
- ・ 各県は漁獲統計調査を実施
- ・ 本年度は資源評価調査報告書の作成は行わず、漁獲統計等の更新および関連情報の収集を実施

(2) データ収集状況

- ・ 青森県では2007年～2019年の漁法別漁獲量を収集済み
2020年以降の漁法別漁獲量を収集中
- ・ 岩手県では2000年～2019年の漁法別漁獲量を収集済み
2020年以降の漁法別漁獲量を収集中
- ・ 宮城県では2000年～2019年の日別漁法別漁獲量を収集済み
2020年以降の漁法別漁獲量を収集中
- ・ 福島県では2000年～2019年の漁法別漁獲量を収集済み
2020年以降の漁法別漁獲量を収集中
- ・ 2021年1月以降の沖底漁績から、努力量や資源量指標値に関する情報を収集中

(3) 生物学的特性

- (1) 分布・回遊： 文献から情報収集済み
- (2) 年齢・成長： 文献から情報収集済み
- (3) 成熟・産卵： 文献から情報収集済み
- (4) 被捕食関係： 文献から情報収集済み

(4) 備考

- ・ 資源評価調査報告書については令和2年度に作成および公表済み

5. シロメバル太平洋北部

海域	太平洋北部	参加機関	水産研究・教育機構 水産資源研究所 水産資源研究センター、青森県産業技術センター水産総合研究所、宮城県水産技術総合センター、福島県水産資源研究所、茨城県水産試験場
----	-------	------	--

(1) 調査の概要

- ・ 機構は資源評価を実施
- ・ 各県は生物情報収集調査を実施
- ・ 福島県は標本船調査を実施

(2) データ収集状況

- ・ 青森県ではめばる類として（シロメバル、アカメバル、クロメバル）2007年以降の漁法別漁獲量を収集済み
- ・ 宮城県ではめばる類として2000年以降の漁法別漁獲量を収集済み
- ・ 福島県ではシロメバル[※]の1970年以降の漁法別漁獲量を収集済み
2003年以降の標本船CPUEを収集済み
- ・ 茨城県ではめばる類として1990年以降の漁法別漁獲量を収集済み

※ 形態的分類に基づいて、めばる類としての漁獲物の一部抽出個体が外部機関や担当者の査定によりシロメバルであることが確認されているのみであり、統計的な調査に基づくものではない。

(3) 生物学的特性

- (1) 分布・回遊： 文献から情報収集中
- (2) 年齢・成長： 文献から情報収集済み
- (3) 成熟・産卵： 文献から情報収集済み
- (4) 被捕食関係： 文献から情報収集中

(4) 備考

メバルは2008年にシロメバル、アカメバル、クロメバルの3種に分類されたが（甲斐ら）、東北太平洋側海域の分布や漁獲物に占める各魚種の割合については、現在まで明らかにされていない。このため、分布や、メバルとして水揚げされる漁獲量のうち、シロメバルの割合を明らかにすることが必要である。その割合から算定された漁獲量に基づいて、変動等について明らかにしていく必要がある。

6. スズキ太平洋北部

海域	太平洋北部	参加機関	水産研究・教育機構 水産資源研究所 水産資源研究センター、青森県産業技術 センター水産総合研究所、岩手県水産技 術センター、宮城県水産技術総合センタ ー、福島県水産資源研究所、茨城県水産 試験場
----	-------	------	--

(1) 調査の概要

- ・ 機構は生物情報収集調査を実施
- ・ 各県は漁獲統計調査を実施

(2) データ収集状況

- ・ 青森県では2007年以降の漁法別漁獲量を収集済み
- ・ 岩手県では1994年以降の漁法別漁獲量を収集済み
- ・ 宮城県では2000年以降の日別漁法別漁獲量を収集済み
- ・ 福島県では1969年以降の漁法別漁獲量を収集済み
- ・ 茨城県では1990年以降の月別漁法別漁獲量を収集済み

(3) 生物学的特性

- (1) 分布・回遊： 文献から情報収集中
- (2) 年齢・成長： 文献から情報収集中
- (3) 成熟・産卵： 文献から情報収集中
- (4) 被捕食関係： 文献から情報収集中

(4) 備考

--

7. タチウオ太平洋北部

海域	太平洋北部	参加機関	水産研究・教育機構 水産資源研究所 水産資源研究センター 底魚資源部、青森県産業技術センター水産総合研究所、岩手県水産技術センター、宮城県水産技術総合センター、福島県水産資源研究所、茨城県水産試験場
----	-------	------	--

(1) 調査の概要

- ・ 機構は生物情報収集調査を実施
- ・ 各県は漁獲統計調査を実施

(2) データ収集状況

- ・ 青森県では2007年以降の漁法別漁獲量情報を収集済み
- ・ 岩手県では1995年以降の漁法別漁獲量情報を収集済み
- ・ 宮城県では2000年以降の漁法別日別漁獲量情報及び努力量情報を収集済み
- ・ 福島県では2000年以降の漁法別月別漁獲量情報を収集済み
- ・ 茨城県では1990年以降の漁法別月別漁獲量情報を収集済み

(3) 生物学的特性

- (1) 分布・回遊： 文献から情報収集済み
- (2) 年齢・成長： 文献から情報収集中
- (3) 成熟・産卵： 文献から情報収集中
- (4) 被捕食関係： 文献から情報収集中

(4) 備考

--

8. ホシガレイ太平洋北部

海域	太平洋北部	参加機関	水産研究・教育機構 水産資源研究所 水産資源研究センター、青森県産業技術センター水産総合研究所、宮城県水産技術総合センター、福島県水産資源研究所
----	-------	------	---

(1) 調査の概要

- ・宮城県は生物情報収集調査を実施
- ・各県は漁獲統計調査を実施

(2) データ収集状況

- ・青森県では2007年以降の漁法別漁獲量を収集済み
- ・岩手県では1994年以降の漁法別漁獲量を収集済み
- ・宮城県では2000年以降の日別漁法別漁獲量を収集済み
- ・福島県では2000年以降の漁法別漁獲量を収集済み

(3) 生物学的特性

- (1) 分布・回遊： 文献から情報収集済み
- (2) 年齢・成長： 文献から情報収集するとともに生物資料を採取分析中
- (3) 成熟・産卵： 文献から情報収集済み
- (4) 被捕食関係： 文献から情報収集中

(4) 備考

--

9. ミギガレイ太平洋北部

海域	太平洋北部	参加機関	水産研究・教育機構 水産資源研究所 水産資源研究センター、青森県産業技術センター水産総合研究所、宮城県水産技術総合センター、福島県水産資源研究所、福島県水産海洋研究センター
----	-------	------	---

(1) 調査の概要

- ・ 機構は生物情報収集調査を実施
- ・ 各県は漁獲統計調査を実施
- ・ 本年度は資源評価調査報告書の作成は行わず、漁獲統計等の更新および関連情報の収集を実施

(2) データ収集状況

- ・ 青森県では2007年～2019年の漁法別漁獲量を収集済み
2020年以降の漁法別漁獲量を収集中
- ・ 岩手県では1995年～2019年の漁法別漁獲量を収集済み
2020年以降の漁法別漁獲量を収集中
- ・ 宮城県では2000年～2019年の日別漁法別漁獲量を収集済み
2020年以降の漁法別漁獲量を収集中
- ・ 福島県では1980年～2019年の漁法別漁獲量を収集済み
2020年以降の漁法別漁獲量を収集中
- ・ 2021年1月以降の沖底漁績から、努力量や資源量指標値に関する情報を収集中

(3) 生物学的特性

- (1) 分布・回遊： 文献から情報収集中
- (2) 年齢・成長： 文献から情報収集済み
- (3) 成熟・産卵： 文献から情報収集中
- (4) 被捕食関係： 情報収集中

(4) 備考

- ・ 資源評価調査報告書については令和2年度に作成および公表済み

10. ジンドウイカ太平洋北部

海域	太平洋北部	参加機関	水産研究・教育機構 水産資源研究所 水産資源研究センター 底魚資源部、青森県産業技術センター水産総合研究所、岩手県水産技術センター、宮城県水産技術総合センター、福島県水産資源研究所、茨城県水産試験場
----	-------	------	--

(1) 調査の概要

- ・ 機構は生物情報収集調査を実施
- ・ 各県は漁獲統計調査、生物情報収集調査を実施

(2) データ収集状況

- ・ 青森県では2007年以降の主要港の漁法別漁獲量情報を収集済み
- ・ 岩手県では1995年以降の主要港の漁法別漁獲量情報を収集済み
- ・ 宮城県では2000年以降の主要港の漁法別日別漁獲量情報及び努力量情報を収集済み
- ・ 福島県では2000年以降の主要港の漁法別月別漁獲量情報を収集済み
- ・ 茨城県では1990年以降の主要港の漁法別月別漁獲量情報を収集済み
- ・ 宮城県の小底標本船について漁獲量及び環境情報を収集中

(3) 生物学的特性

- (1) 分布・回遊： 文献から情報収集済み
- (2) 年齢・成長： 文献から情報収集済み
- (3) 成熟・産卵： 文献から他海域の情報収集済み
- (4) 被捕食関係： 文献から情報収集済み

(4) 備考

- ・ 仙台湾以外における生物学的知見が不足

11. マダコ太平洋北部

海域	太平洋北部	参加機関	水産研究・教育機構 水産資源研究所 水産資源研究センター、青森県産業技術センター水産総合研究所、岩手県水産技術センター、宮城県水産技術総合センター、福島県水産資源研究所、茨城県水産試験場、千葉県水産総合研究センター
----	-------	------	--

(1) 調査の概要

- ・各県は生物情報収集調査を実施
- ・各県は漁獲統計調査を実施
- ・福島県は標本船調査を実施

(2) データ収集状況

- ・青森県では2007年以降の漁法別漁獲量を収集済み
- ・岩手県では1994年以降の月別漁法別漁獲量を収集済み
- ・宮城県では2000年以降の日別漁法別漁獲量を収集済み
- ・福島県では1970年以降の月別漁法別漁獲量を収集済み
- ・茨城県では1990年以降の月別漁法別漁獲量を収集済み
- ・千葉県では1992年以降の月別漁法別漁獲量を収集済み

(3) 生物学的特性

- (1) 分布・回遊： 文献から情報収集中
- (2) 年齢・成長： 文献から情報収集中
- (3) 成熟・産卵： 文献から情報収集中
- (4) 被捕食関係： 文献から情報収集中

(4) 備考

- ・茨城県では茨城県海域、千葉県では外房海域のマダコについて資源評価を実施

12. ヤナギダコ太平洋北部

海域	太平洋北部	参加機関	水産研究・教育機構 水産資源研究所 水産資源研究センター、青森県産業技術センター水産総合研究所、岩手県水産技術センター、宮城県水産技術総合センター、福島県水産海洋研究センター、茨城県水産試験場
----	-------	------	---

(1) 調査の概要

- ・ 機構は生物情報収集調査を実施
- ・ 各県は漁獲統計調査を実施

(2) データ収集状況

- ・ 青森県では2007年以降の漁法別漁獲量を収集済み
- ・ 岩手県では1994年以降の漁法別漁獲量を収集済み
- ・ 宮城県では2000年以降の日別漁法別漁獲量を収集済み
- ・ 福島県では2000年以降の漁法別漁獲量を収集済み
- ・ 茨城県では1990年以降の月別漁法別漁獲量を収集済み

(3) 生物学的特性

- (1) 分布・回遊： 文献から情報収集中
- (2) 年齢・成長： 文献から情報収集中
- (3) 成熟・産卵： 文献から情報収集中
- (4) 被捕食関係： 文献から情報収集中

(4) 備考

--

13. ケガニ太平洋北部

海域	太平洋北部	参加機関	水産研究・教育機構 水産資源研究所 水産資源研究センター、青森県産業技術センター 水産総合研究所、岩手県水産技術センター、宮城県水産技術総合センター、福島県水産資源研究所、茨城県水産試験場
----	-------	------	--

(1) 調査の概要

- ・ 機構は生物情報収集調査を実施
- ・ 各県は漁獲統計調査を実施
- ・ 本年度は資源評価調査報告書の作成は行わず、漁獲統計等の更新および関連情報の収集を実施

(2) データ収集状況

- ・ 青森県では2007年～2019年の漁法別漁獲量を収集済み
2020年以降の漁法別漁獲量を収集中
- ・ 岩手県では1994年～2019年の月別漁法別漁獲量を収集済み
2020年以降の月別漁法別漁獲量を収集中
- ・ 宮城県では2000年～2019年の日別漁法別漁獲量を収集済み
2020年以降の日別漁法別漁獲量を収集中
- ・ 福島県では1972年～2019年の漁法別漁獲量を収集済み
2020年以降の漁法別漁獲量を収集中
- ・ 茨城県では1990年～2020年の月別漁法別漁獲量を収集済み
2021年以降の漁法別漁獲量を収集中
- ・ 2021年1月以降の沖底漁績から、努力量や資源量指標値に関する情報を収集中

(3) 生物学的特性

- (1) 分布・回遊： 文献から情報収集済み
- (2) 年齢・成長： 文献から情報収集済み
- (3) 成熟・産卵： 文献から情報収集済み
- (4) 被捕食関係： 情報収集済み

(4) 備考

- ・ 資源評価調査報告書については令和2年度に作成および公表済み